E

留置

移送豫定。量變更豆

の移居温瀬定の三山瀬足金崎 おい當分間『の兄叶』監獄の図

別点 月製性 の 放送会 製法 REA O MULULAUS

**会体的现在对定规定行电位的** 

謂盗犯防

止法案の

掛から

無產議員

强

硬質問

한다고있다

と刑法第三十九條当判断力의 変失責任能力の20と境遇外同 一計中 此應澤瀨長央討論の入計型中コ 位置計立小野寺章氏(政)量指示 計算

突을難

加藤、末次兩氏辭任乎

001920

問題의將來

おコツけに数官剛選任の故障のはと限めが七月頃ごり暑中休暇

義教費增額案

0

貴院

政府側や水矢憂慮

恐怖、繁物当境遇

大条公放豆此量價用密議하中野等氏 本案公人權可關並頂

아會 5 H

을

停車場司令

。戰爭狀

**%强硬** 

(東京電) 義務教育造所額案 での野党態度会決定計の高計の研究的の対に十日午後一時半早記院内が取務審査第三分科會(文部内務) 岩岡市工意見以交換会で対け、大学の対象を表現して、大学の対象を表現して、

議會混亂。

守衞長責任

一階光이

ユ特別級會の分と審議未了**足** 只今急追하刀審議 喜必要アな

中國陸軍人が中一部也派

下院全絶對多數至外通過並及下院全絶對多數至外通過並及一時中早日中人財源關係의第一一時中早日中人財源關係의第一一時中早日中人財源關係의第一

政友會經濟政策

換决議案提

에

是出一時中止 万長十 日間 米中 日間 不在 の 下

重價稅徵

의

小遠間

\_

建設計劃發表

『現在可危殿』の、上境遇

失業反對鬪爭週間 티 中國戰雲漸次急迫 一。氏逮捕影

大樓州民の民国と「街」一大樓州民の民国との一十萬井川郡大政設質計画の發表되めれ四国設質計画の發表되めれ四国設質計画の發表되めれ四国で、一千萬井川基地に対して、一千萬井川基地に対して、一千萬井川基地に対して、

委員會通過

말리는군

山府郊

理店

一萬石一三萬石

改良農具一大級摺機獅子 切用 合 製 中 粉 ー 卷渦型準標 罕 봄 갈 亨 代理 型錄進呈 機精 動機、

\<del>\</del>

氏を受け、これを受け、これを受け、これを受け、これを受け、これを受け、これを受け、これを受け、これを受け、これを受け、これを受け、これを受け、これを受け、これを受け、これを受け、これを受け、これを受け、

**基本のの多式はと無關いた** 

**伽列分**号、吩啉並守衞長에게 工配師、混亂斗賞任言、民政

他式计

京

山<sub>城</sub> 岡 毅 前

报特京城京

五三五

加 21 0 移動自由据 安價提供 製

O L

十時間의揚水量請負 揚水事業有望 据 付簡便 합

(東京電) 衆議院勢働組合法 (東京電) 衆議院勢働組合法 (東京電) 衆議院勢働組合法 (東京電) 衆政 (東京電) 衆政 (東京電) 衆政 (東京電) 衆政 (東京電) 衆政 (東京電) 衆議院 (東京電) 東京電 (東京電) 衆議院 (東京電) 東京電 (東京電) 衆議院 (東京電) 東京電 (東京東) 東京電 (東京東) 東京東 (東京東)

械撰擇

鏡谷都種

▲Bケアル純玳田 散眼 双 京城府

民政側 警告 (東京電) 十日夜衆議院本會 (東京電) 十日夜衆議乃 空調長 (東京電) 十日夜衆議乃 空調長 (東京電) 十日夜衆議院本會 守衛長 (東京電) 十日夜衆議院本會 守衛長 (東京電) 十日夜衆議院本會 守衛長 (東京電) 十日夜衆議院本會 守衛長 (東京電) 十日夜衆議院本會 (東京電) 1日 (東京電) 1

競 大國五十 八國五十 八國五十

眼에 遊步 羽荷 着 ▲B金張プリンス體五〇

進步む時代が **笨鹰叛** 設 內體切開 親歌叮完 切迫哪全 信 Ě 金成

安東縣四 目四 車講習 番地

で専用を泊品)で

内鮮自動 平城府南門町九八(論書館北志願者と二銭切手封入服會計入服會計入服會計入服會計入服會計入服會計入

河

水體郡良文面孝谷里

が求禮面風北里

涓

**仏磐援**の豆

有權者諸位外地方有

い取せなびなからる出

い田健時が等井司 リ中の小の数監製 お氏注山田名君製 コ瀬窓副中名旗ブ

是屠姓氏以

二로 當選의集舎篆かな評議員選舉에 際かな

公發 かと運動山 **警務官新設** 

**华**对是居皇出人习外的作 各方面으로注目된い

**三甲元 参写中でデオの 三里で見るをする(平北郷祭部長)は見るをする(平北郷祭部長)** 

間島領車

事警察에

亚氏檢舉·憤慨\*\*

る子小公丘村外不付

0

**歓迎會의感想談§禁止** 

분규가 일어난후 이래분규에분 규를 거듭하는 중 지난산월이십일에 지주대표 실행위원과평의원이 형합하였으나 분규만거듭원이 얼마하였으나 분규만거듭하였습뿐으로 결국 일본 (映發)되

聯盟의大

州田田かな対

**收收公定外 强认의赶紧急** 

回朝鮮美展

時学でいが大雪川町の

**沁人嚴探中** 

電話龍山一六

城人大大

라옵니다

14年1月日到外部海

到马比 尽力学可证

城俱樂部)別分(時かり刻石む 오号十八日の

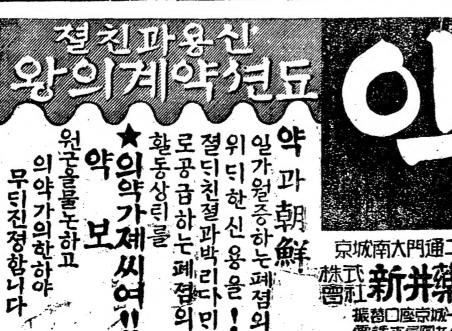
· 國人千七十三戶 1本人二萬六千五百八戶 1本人二萬六千五百八戶

가감에따라 시내의건물 조심이기와 지난사원 자의 살림호수(所謂世帶

**支工場平壤府將別**毘 綿打機製作所 振特京一四七八六番電話 一〇九番

에 外ユ 災에 佐川製

一ミミか 輕量金庫











故南岡先生의葬儀

會葬

幹部で不解かせ

協同の民攻勢

발항분케가잇스뒤로보일조합장 (天日組合長)으비공식이나마인 하얏仟는데 이것이과면 사다인 지는모르나 약가음평의원이 엄얼장이나 약당의원이 예정대로면메 임반후 도리사자도 인책사임일수병의 문떠나지아나하는때에에된 유명의원이 되게 현롱건신을 배필기로의전 의일치되었다면리 일취기 의원이 의체 의일치되었다면리 의체 의 등의인 목적을관심이 기본다면이 이일수 의원이 목적을관심이 기본다면이 이일수 의원이 목적을관심이 기본다면이 이일이 의원이 무역의원이 의체 의원이 무역의원이 의체 의원이 무역의원이 의체 의원이 무역의원이 의제 의원이 무역의원이 의제 의원이 무역의원이 의제 의원기자 학동하여 지주나 대한 목적을관심이 되었다면이 의원기로 목적을관관 기본의전

共産主義的色彩가濃厚む

排日團體員の

라고

**畐平水組**의

幹部攻擊。豆

三南豪雨呈

麥作全滅

팔일이래의

立や豆전멸

京城俱樂部會見公司

오는이십일에평의원사지

切鮮沙里院 現他剛蹈及代理支店募集 具體求三錢切爭同對

天安郡北面銀芝里 庾鍾協照元の八名

各工改印使用하으り各位 せの五月六日の圓形角印色粉

総形態の薔薇芸芸 清春の台号の大学 - 二十級

鮮英文水 心の民族に主義

骨 이 昆名詩佳

一日 3 同一 1 順序 로 進行 하 タ

出計分コ 翻梁を倍加하ぐ 大

로 米學生壓은窓降식러分 滿 場의拍手歡呼聲은 굿칠줄몰으다

가 力投次勝列들어기分 元喜 得(徽文高普學生)君이最高百九

點의記録으로 系書스司운優勝

**社会獲得**한다음에 午後十一時

◆力技決勝◆

第一日豫選隊列入選习肚士十名

**引**次 之關序 已 依文高 音校學生

애閉會하였다

盃臺則엇다

業權會移讓

되선에무반스하리몽생지의육입건গ发보선주會조

大盟能員出

威萬歲

高

004921

**计外도시위** 對望

街頭豆進出から

集會是一

괴다자파통사백회나대祭을서히경측

의

발망과가리 십이개조건을 회사 장에 이비여명의과임단의 일상 사 만세를되지 어가지고 가두에나가 함께 이비여명의과임단의 일상 왕뿔)에서는이담보를 벗고 가두에나가 라부근을 제사원과 장면서 시위행렬 사부근을 제사원과 장관에 어를썼스 파임단 부근을배회하면서 지위행렬 자라고 할만한 인부를검속하여 자라고 할만한 인부를검속하여 자라고 한다리 이케그이의 시명인다음 (三)魏楨甲(三)魏縣數 一個月間

朝鮮日報領美 記 集記 同 金子 金子 金子 一変讃話位と照亮

支局自 常高級

東洋의秘閣 

全命般 分が木

(利の分を)

一変讃諾位と照亮

強鐵

朝鮮日報社自

金

◇□間切三特作映畵

◇叫三星紀三兒特作映畵 等今日 血**淚의志土全**八

◇過ご 皆等 △特作映画 四月七日封切

次呈九日本報支局來訪 金普鉉氏(歌學郡守)新任人事

社

告

訪 任人症太豆本報新錢州支局來 任人症太豆本報新錢州支局來

十一 及 皮 入

地 方 ٨

1삼현나유도道연작원교

전에 고등보육화교를 설립하다 가 보여 수 삼년으로 다고 최대사가 의용도까지 결약하여 왕은 기막한 건복(全北)이나 평생 선택 기소나 인술됐어지 보다이나 평생 전 기소나 인술됐어지 보다이는 실일화교 오요하지만은 기소나 인술됐어나라 대구고

보도한바이니와 그후 자시하는 무차 역보육 그동안 교원이 수 하여보육 그동안 교원이 수 등 등 한 기 의 등 한 기 의 등 하여시 지원을 한 기 의 하이로 그의 가 의 등 하이 사 의 의 등 하이 보고나가 생기 의 등 하이 되고 된 가 생기 의 하이 되고 함께 하고 끝도 생각하고 함께 보고 함께 하고 말로 생각하고 말로 생각하고

會社强壓

0

原

因

임금은어림에시떨어

な分会(永昌醫塾)SI

永昌學校問題

共產黨朴衡秉等

五日에

言渡

少 也 支 外 의 分 引 む 也 支

が設置かれる

裁判長은被告言審問

**奥論沸騰** 

曇一時睛

天氣躁報

罷業團

o

謝

罪

要求條件에는不應

吉田鎌長

4의 성단에기

골 당 에 하 이 연

の目的ないかい

土観의力技大會 一等
と元喜得君 O 李聖學 科益泰 性能數、 O 李龍
範 **利州타小学子的业务室** 日은 午後七時四十五分早时青 回

**鉴** 正 4——3 金石崇十 金昌德十 O金属文 O字劍駅 學生區叫△烮智競技는 青年會 △安德根(電車課員) 四十八點 少年團 9 三十五對十六 9大差 | △金達璜(青年學校) 四十七點 成例文<sub>×</sub> O金屬文 今鍾知 △朴昌淳(電車課員) 四十點

器 強A

分早 お京城運動場の分(球)生乃

(圖)熊代•杉浦 審判下에 京電 의先攻으로開始하였는데 殖銀 은捕手早速君이 負傷하り萬能

選手李榮敏君을 捕手忌陣容을

整備可發掘敵京電子三A對一

로打破하였다 二經過의大學을

殖銀

2 李 榮 敏

5 鉛木(政)

7 鈴木(忠)

打得灰四三失 数點打球 版第三二三七三三一

須

6 坂

8市

3 加

9 那

1 高

4 酸

島積

禮

六大學野球리ユ献

明大6法大5

O 李肇學 外益簽

(可認物便郵種三第)

金鲤河×

◇바스켓뿔케임◇ 少年35 米國16 第一日이徽文高普軍号打破한米 國人學生國과 青年會少年團의 職は歌은 張耀・田竪鎖引い口 下內 開戰하였는데 少年團의 巧妙한『ゴム』9』『字衣』에는 米 學生幽은對抗望勇氣量失奇야前 學生國은對抗對東氣量失計の前 獨談延事B量打破党世事叫法事 中에二十五對九 後半여十對七 音事B量参降斗司 普專A의對彼 合計三十五對十六으로 青年會 은 黄月源氏主審下에 普専의 이十一回臺擧上하아昨年記錄七 少年團이大勝하였다 兩軍의에 『커비스』로 開歐하였는데世事

△兪元根(徽文學生) 二十七點

버는 아래와깃다 青少年圖 米學生團 (得點)氏名(位置) 氏名(得點)

元喜得君の百九點으로優勝하の! 4 大會委員長配億余氏至早已優勝 3 李昌世 R G 에브렛로 0 10 洪淳洛LG譽 引 0

> 中學團은做新 小學은攻玉이優勝

球大會第二日은 千日午前十一 時早日 京城運動場에分 贯始 **하** 今 七 明 當 日 은 理 次 哪 의 妥 粉試合이잇台으로 選手들은一 層緊張並活氣量量하였고 觀樂 도 前日보다 倍加하야 盛况 中에分 小學区에는 啓星普通 年團에는 省成專門學校才優勝 으로 大會優勝旗을 永久可保 管하七光菜 合得하 全長 尹致 是氏로부터 優勝族授與式이잇 **- 後** 朝鮮體育會萬歲膏三唱計 立 防倉하였다 에는午後六時 三十分。 基本記述 아래외·

O延專B對法專X

前日日接忌因おい中止並延専B 對法事試合은 觸翻하야 午前 十一時早已 榮承澤氏主審下에 以原河籍果 法事可比副时只叶 廷 專B 法 事

O 中國是一3 批号聚× ◇中學團準決勝戰◇

地央路域の 들어가 中東學校 對微信學校顾은 歐新李鐘知君 의產關로。中東은 夏散司コロ

中東 ×方成玉 金編書 字鍾知 金属文 李鍾舠 李艮得() 吳在義()

O養正對中央AX

数正의[外出人]] 民始から箋 正金石崇祖가優退한다음에 中 옆임으로 비로決勝鬥을 張元 央並東根組가亦是優退하야 優 及氏主審下에 擧行並結果 啓 退租阿志의對礙은 激烈歌是演 出後 中央の借取하였다

今般本支局の分左外の同任命が5人の人の一定を開発した。

一月月多

만を背と 量の春ノ

田山いから、沈殿山西山の中で、

鮮日朝東萊支局白

金

朝鮮出報靈光支局

自

金

光

洙

例会叫

對丛鮏

自動館

鉴正 中央A 4——1 吕成九×

雙方最早一組式出하ら 延惠B 番棚が曳스나 成功対果하고可 借也敗張多當하였다

年 章 廷專B O與信健 O数皮得 4---2 韓寅夏× 李正玉× ○吳信魁 ○劉皮得 金用雨、 今宥善 ×賽 應 3---4

李钏是

音事A 普專B O 車 戲祭 1 金永完× 魯東部、吳命煥 **-0** 中遠朝 仏長壽 ×金甲酮 ×尹大鼓

이大會에 出場校가 다만二校 星이

4—2 测昌吉、

同一學校의兄弟對戰의副計合은 至極可平凡並膨況으로A組기得 統計タ다

◇小學團次勝戰◇ 法人0000203000=5 치고 優勝がタイ

安打로出하였스나 玉井의遊匍

明治對法政第一回戰은 後三時早日 東京神宮珠場에分 (球)沼(壘)池田● 新田審判下에 ◇侧計리 △明大 鬼塚・戸來 田部一井野川 △法大 若林•

回數一二三四五六七八九十

記錄하면 先攻並京電의森中前

**로俳教 & 當 お ・ 好 級 曇 逸 む 後** 殖與은二死後李荣敏投拔安打已 出하야・加勝의二越安打己三進 谷本盛에成功하야 一點 3 先取 **司会立 第二回列派電은日置右** 前安打豆出하야 二盃後將積의 中號飛已 三進時中堅沒球를三 國後逸生還하아: 同點이呂後殖 銀은四回에高原의中前安打磯 至 의 [띨더초이스] 외과스뿔로走 

6 玉 井 8 日 置 3 長會我部 5 津 2 將 9神之川 1 久 打得安四三失 數點打球振策

七一四一三二

O擬音網

7 四 4

穩城消息

種穀分配問

分局位置

龜浦面

分尉長

部 

自

設本支局が外充外が同局員会のおのかのというでは、これをでは、これをでは、これをでは、これをできません。

○ 3月九日早刊大公開!

光三九

直歐洲

朝鮮日

耳星イエリ科平包氏最大熟満山氏獨特演技三外州と縦横無盡いのいいとこ初裏要主中を川山が回りいいとこ初裏要主中を川山が回外がいり可以によれら珍無第四属突連致第1

배 타 올

支局名稱

**支局位置** 

ハマリ愛顧 諸位親安州支局会たみ

芒如

題ります。

名不雄의 開門 日

全十卷

光九五九郡

士士★ 完富()

京義線嶺美驛前

美 支

局

証券の発

极特京城一四八三九 城府巖溪洞入八 朝鮮 五月號) 定機十錢歿

ひと婦人と管護の豊富が一科オーターと言意健康を爲計中やなり吐き八立研究書やメス 家庭健康의建設品 主婦のはいかけるのけり 頭腦ブ明斯計やるゴロ即

振察京城一五一五 振響路二ノ一三九 中間 定價拾錢

皮膚、泌花柳病 診察 十二時半外习及夕刈泉城寅金町入口日本生命御 醫學博士渡邊晋

剪月

ulo

ofo

五。

月十二日 第一本

二列

作者当は一件者当は

●三十分

가주지라요는 지입안 시습에 커나모 요니렛는도

後曇い む快人帆 叫小

浴佛節の

可尼

의教

0]

19月殺과遺書 一九三〇年四日 中間 17 日日 17 日

0.

紹

家出版同の豆 文字이 게임을하기입니다.

副鮮聯合會 振裝京城一門町二ノ八九基督青年勉定價二十錢)發行所京城府(四、五月合號) 驀酒特職 **银粉京绒一三八** 假整府事實局內朝 學會朝鮮本太平洞ニノ (統) 定價五

一般のでは、一般のでは、 一般のでは、 一般 目九十八番地京城鍾路二丁 東洋理髮器具商

間月個三本 開廣 (日本) 日本 (日本) 日本) 日本 (日本) 日本 (日本) 日本 (日本) 日本 (日本) 日本) 日本 (日本) 日本 (日本) 日本 (日本) 日本) 日本 (日本) 日本 (日本) 日本 (日本) 日本) 日本 (日本) 日本 (日本 今級の四個金金二個金金三個金金三個四個個金三個四個四個五五六十個五五六十個五五六十個五五十十四個四個五五十十四十四四個金数銀数四級銀数四級銀数四級銀数四級銀数四級銀数四級銀数四級

三個月間卒祭外对全學對六十五國黎書申込學則無代法基一三個月間卒祭外对全學對六十五國黎書申込學則無代法基

京城 共他社會會情中語の從事宣青年 (辞則學二鍵切手) 完 都架间

生健募集 建液各科 鮮滿發賣元



京城府長谷川 弊社特約店으로請求하省器械目錄、晉體目錄等은 唇唇凹や舊音器株式會派

心の分次アを

金壹圓五拾錢也

은나 二铁 一枚 一枚

使香 外 春 二
け
八
い 衣枚

【四】

日二十月五年五昭曜

바다人가에 첫 본라면은 등 등 소리 배시소리 교통소리 배시소리 대시소리 나는소리

び長む島

最

近詩作

概

評

池樽り

(十二日)

分野理

냐父해와 역는화 어X X 이 4개 좀바쉬는 올을 때 버X X 라로하 던가 발은 확립이X 활동살였

淋

汕

店及斃店の分販資합いい全國一流食料品店、百貨